平成21年度第4回 物理学専攻会議議事録

日時　　平成２２年２月１２日（木）１３:００より
場所　　理学部４号館１３２０号室

出席者：７５名

物　理：宮下(精)専攻主任、小形専攻副主任、大塚専攻長、横山（将）、平野、濱口、
小沢、坪野、島野、早野、須藤、酒井（広）、内田、蓑輪、上田（正）、松尾、
岡本、駒宮、初田、牧島、中澤、福山、常行、青木
原核セ：上坂、井手口、下浦、浜垣
物性研：榊原、徳永、柿崎、野口、常次、小森、高田、杉野、川島、秋山、加藤（岳）、
松田、押川、勝本、金道、家
宇宙線：久野、吉越、塩澤、早戸、福島、佐川、竹内、瀧田、大橋、梶田、中畑、
高エネ：齋藤(直)、森松、筒井
宇宙研：高橋、山崎(典)、中川、満田
生産研：羽田野、半場
素粒子セ：山下、森
ビッグバン:横山（順）
総合文化：国場、風間、加藤(雄)、米谷、川戸
理　研：後藤
数物連携：村山、柳田

◎　専攻会議議事録(案)について
平成２１年１１月専攻会議議事録(案)については、承認された。

［学生報告事項］

１．　資料に基づき学生異動等の報告があった。
専攻主任より、物理学専攻 HP の教員専用ページに掲載されている退学、休学、在学期間延長、海外学術調査など学生に関する報告事項が紹介された。該当する学生の指導教員はその内容を必ず確認し問題があれば速やかに教務まで連絡すること。

［教務関係］

２．　学年末日程について
専攻主任より、資料の通り、書類の提出期限の確認があった。

博士課程･修士課程の学生、および大学院研究生について学年末には諸書類の提出が必要となる。該当する書類を確認の上、締め切りまでに速やかに提出すること。

３．　修士課程学生の年度途中修了について、9 月修了希望者は手続きをするように報告があった。

４．　専攻主任より、海外渡航申請書は、出発前の理学系教育会議に間に合うように提出するよう要請があった。最近、この書類提出締め切りが守られていない例、また渡航期間が変更になったにもかかわらず変更届が出されていない例があったことが報告された。

５．　教務委員の常行教授より、平成 22 年度大学院講義について前専攻会議から一部、担当教員の変更があったことについて説明があり、確認がなされた。

６．　優れた業績による奨学金返還免除および総長賞について
専攻主任より、配布資料に基づき、第一種奨学金返還免除候補者選定委員の推薦があり、承認された。また、総長賞候補者の選考方法について確認があった。
今回は推薦が少なかったため、来年は、優秀な学生を推薦してほしい旨要請があった。

［博士論文について］

７．　修業年限特例による博士学位論文の審査結果報告
主査風間教授より、資料に基づき、修業年限特例による学位論文申請者１名について説明と審査の報告があった。審議の上、全員一致で合格と認められた。

８．　学位論文の審査報告について
専攻主任より、資料［理学系教育会議にて合格承認済みの課程博士１名］に基づき、学位申請者提出の論文について説明があり、合格が報告された。

９．　博士論文提出に関する再確認
専攻主任より、博士論文提出時に指導教員から確認書を提出いただいたことについて、協力のお礼があった。

１０．３月定期修了予定者の決定について
配布資料の通り、A～D のグループに分かれパラレルセッションが行なわれ、平成２１年度博士課程３月修了予定者３５名の修了が決定された。

［修士論文について］

１１．専攻主任より、配布資料に基づき、修士課程平成２１年度３月定期修了者９９名の決定の提案があり、承認された。

［修士入試について］

１２．専攻主任より、配布資料に基づき、平成２２年度修士課程入学内定者の指導教員について確認があった。

１３．専攻主任より、配布資料に基づき、平成２２年度修士課程入学試験について、合格発表以降１３名（2 月 12 日現在）の辞退があった旨報告があった。

１４．専攻副主任・小形教授より、配布資料に基づき、平成２３年度修士課程入学試験の募集要項の確認があり、数学の実施時間を１時間３０分に変更した旨報告があった。

１５．専攻主任より、配布資料に基づき、平成２３年度修士課程入試のための物理学専攻ガイダンスを 6 月 6 日（日）に小柴ホールで行う旨説明があった。

１６．宮下副専攻主任より、配布資料に基づき、平成２３年度修士課程入試日程について提案があり、承認された。

［博士入試について］

１７．入試実施委員長・須藤教授より、配布資料に基づき、平成２２年度博士課程入学試験について入学内定者の提案があり、委員会で決定した２名の合格が承認された。

［外国人特別選考について］

１８．外国人特別選考委員長・須藤教授より、配布資料に基づき、平成２２年度４月入学の外国人特別選考について内定者の提案があり、修士課程１名の合格が承認された。

１９．外国人特別選考委員長・須藤教授より、配布資料に基づき、平成２２年度１０月入学外国人研究生１名の受け入れについて報告があった。

２０．留学生委員会委員長・福山教授より、配布資料に基づき、「国費外国人留学生（研究留学生）の優先配置を行う特別プログラム」による特別選考について報告があり、

申請者５名中４名を合格内定者とするという委員会での結論が承認された。

２１．留学生委員会委員長・福山教授より、平成２２年１０月に、このプログラムで、初めて博士学位を出す年となる旨報告があった。また、平成２３年度より「国費外国人留学生（研究留学生）の優先配置を行う特別プログラム」による特別選考申請受付開始が１カ月以上早くなる旨報告があり、協力依頼があった。

［人事について］

２２．平成２２年度の専攻役務分担について
専攻主任より、配布資料に基づき、専攻主任選任内規の確認がなされ、内規に基づき、専攻副主任（平成２３年度主任）について投票が行なわれ、初田教授が選出された。

２３．専攻主任より、配布資料に基づき、次期委員について提案があり、教務委員は藤森教授と高田教授、奨学委員は青木教授、就職担当委員は牧島教授と秋山准教授が承認された。

２４．専攻主任より、配布資料に基づき、次期サブコース主任について提案があり、承認された。

［大学院担当について］

２５.専攻主任より､配布資料に基づき､大学院担当１名の提案があった旨報告があった。宇宙線研究所常置委員・久野准教授より推薦および説明があり、投票の結果承認された。

２６．GCOE担当・島野准教授より、GCOE-Lab.に属する教員として工学系研究科・石川顕一特任教授を物理学専攻担当とすることが提案され、承認された。

［就職室より］

２７．就職担当教員･牧島教授より、資料に基づき、平成２１年度の就職状況について報告があった。また、平成２２年２月１２日に学生を対象とした就職ガイダンスを開催する旨連絡があった。

［その他］

２８．福山教授より、レゲット教授の名誉博士授与式について案内があった。

２９．小形教授より、Global 30 について説明があった。

３０．専攻主任より、「組織的優秀若手研究者海外派遣」が、始まる旨報告があった。
これは、助教・PD を 2 カ月以上海外派遣するプログラム。

専攻主任より、平成２２年度分専攻会議事務局費 1000 円を徴収する旨お願いがあった。各部局ごとに 4 月の常置委員会に持参してもらうことにした。